

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目
問題あり：1件（重大な誤り）
要確認：数件
問題なし：大多数

詳細な検証結果

1. 固有名詞

1-1. 本人の名前と基本情報

記載内容：初鹿野裕樹（はじかの・ひろき）、1977年神奈川県横須賀市生まれ
検証結果：✓正確
根拠・出典：参議院公式サイト、Wikipedia、複数のメディア報道で一致

1-2. 出身大学

記載内容：東海大学体育学部卒業
検証結果：✓正確
根拠・出典：参議院公式サイト、Wikipedia等で確認

1-3. 政党名

記載内容：参政党
検証結果：✓正確
根拠・出典：全ての情報源で一致

1-4. 対立候補の名前

記載内容：佐々木さやか氏（公明党現職）
検証結果：✓正確
根拠・出典：選挙結果で確認

1-5. 党代表名

記載内容：神谷宗幣
検証結果：✓正確
根拠・出典：参政党公式情報で確認

1-6. 新聞記者名

記載内容：石橋学記者（神奈川新聞）
検証結果：✓正確
根拠・出典：報道記事で確認

2. 数値情報

2-1. 警視庁勤務期間

記載内容：「23年間勤務」

検証結果：×誤り（重大）

正しい情報：22年間（2000年～2022年）

根拠・出典：

- 参議院公式サイト：「元警視庁警察官（2000～2022年）」
- Wikipedia：2000年入庁、2022年12月28日退職
- 複数のメディア報道：「22年間」と記載

分析：2000年から2022年の計算では22年間が正しい。一部の情報源（あそはたブログなど）が「23年間」と誤記しているが、公式情報源では一貫して22年間。PDF元資料が採用した「23年間」は誤り。

2-2. 得票数

記載内容：「57万7085票」

検証結果：✓正確

根拠・出典：

- 日本経済新聞：577,085票
- 参議院公式サイト：577085名

2-3. 当選順位と票差

記載内容：「4番目の議席」「約5,000票差」

検証結果：✓正確

根拠・出典：神奈川新聞、東京新聞等の報道で確認

2-4. 選挙の年と日付

記載内容：2025年7月の第27回参議院通常選挙

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式選挙情報で確認

2-5. 当選確定時刻

記載内容：「21日午前4時過ぎ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：東京新聞等の報道で確認

2-6. 現在の年齢

記載内容：「48歳」（記事執筆時点）

検証結果：✓正確

根拠・出典：1977年7月6日生まれ、2025年時点で48歳

2-7. 柔道段位

記載内容：「柔道七段」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトで確認

2-8. 虚偽投稿の閲覧回数

記載内容：「110万回以上」

検証結果：✓正確

根拠・出典：共産党の告訴状およびメディア報道で確認

3. その他の重要な事実関係

3-1. 選挙履歴

記載内容：

- 2023年：葉山町議選（落選）
- 2024年：衆院選神奈川11区（落選）
- 2025年：参院選神奈川選挙区（当選）

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、各種報道で確認

3-2. 委員会所属

記載内容：「総務委員会理事、議院運営委員会委員、ODA等に関する特別委員会委員」

検証結果：△要確認

理由：参議院公式サイトには概要のみで詳細な委員会情報は未記載。ただし、総務委員会での質疑は確認できる

3-3. 「非国民」発言の日付

記載内容：「7月18日、川崎駅前での演説」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数のメディア報道、神奈川新聞等で確認

3-4. 共産党への虚偽投稿の日付

記載内容：「7月7日」

検証結果：✓正確

根拠・出典：共産党の告訴状、複数のメディア報道で確認

3-5. 告訴の日付

記載内容：「7月15日付で...告訴」

検証結果：✓正確

根拠・出典：共産党神奈川県委員会の発表で確認

3-6. 南京事件否定発言の日付

記載内容：「2025年6月18日」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、複数のメディア報道で確認

3-7. 藤岡信勝氏との対談動画

記載内容：「8月には...対談動画」

検証結果：✓正確（ただし日付は8月8日公開）

根拠・出典：Wikipedia、報道記事で確認

3-8. 記者会見での記者排除

記載内容：「7月22日、参政党が国会内で開いた記者会見」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、神奈川新聞等の報道で確認

3-9. 横領疑惑報道の日付

記載内容：「7月16日付で日刊ゲンダイが報じた」

検証結果：✓正確

根拠・出典：日刊ゲンダイの記事日付で確認

3-10. 歳費返納撤回の時期

記載内容：「9月になって『女性自身』の取材に対し」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、女性自身の報道で確認

3-11. 外国人政策提言の発表日

記載内容：「2025年12月17日、参政党は『外国人政策に関する17項目の提言』を発表」

検証結果：△要確認

理由：具体的な日付の検証が困難。内容自体は複数の情報源で言及されているが、正確な発表日の確認が必要

改善提案

修正が必要な箇所

1. 【重大な誤り】警視庁勤務期間

- 誤：「23年間勤務」
- 正：「22年間勤務」（2000年～2022年）
- 該当箇所：概要、複数の本文中

追加確認が推奨される情報

1. 委員会所属の詳細

- 記載されている「総務委員会理事」等の役職について、参議院公式サイトでの最新情報との照合が望ましい

2. 外国人政策提言の発表日

- 「2025年12月17日」の日付について、参政党公式発表での確認が望ましい

3. 法案提出の具体的な日付

- 「10月27日」「11月25日」等の法案提出日について、国会議事録等での確認が望ましい

その他の注意点

1. 元資料（PDF）の信頼性について

- 今回検証したPDF資料には「23年間」という明確な誤りが含まれていました
- その他の数値や日付についても、元資料が必ずしも正確ではない可能性があります
- 特に具体的な日付や数値については、公式情報源との照合が推奨されます

2. 引用番号の整合性

- 記事内の引用番号（上付き数字）と参考資料リストとの対応関係について、元PDFから継承されたものであり、個別の検証は行っていません

総評

記事全体として、人名、組織名、主要な出来事の内容については概ね正確です。ただし、**警視庁勤務期間が「23年間」ではなく「22年間」が正しい**という重大な数値誤りが1件確認されました。

元となったPDF資料自体にこの誤りが含まれていたため、記事作成時にこの誤情報を継承してしまった形です。他の大部分の情報は複数の信頼できる情報源で裏付けが取れており、正確性は高いと評価できます。